

公 表 日

令和 3年 7月14日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和3年度堤防等河川管理施設の維持管理高度化検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 藤巻 浩之 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 3年 7月14日
契約業者名	(一社) 北部九州河川利用協会
契約業者の住所	福岡県久留米市宮ノ陣3-8-8
契約金額	19,910,000円(税込み)
予定価格	20,053,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	福岡県福岡市博多区博多駅東2-10-7
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 3年 7月15日
履行期間(至)	令和 4年 3月15日
備考	入札情報サービス(PPI) ( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

# 契約理由書

1. 業務件名 令和3年度 堤防等河川管理施設の維持管理高度化検討業務
2. 履行場所 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
3. 契約の相手方 一般社団法人 北部九州河川利用協会
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

## 1) 当該業務の目的

本業務は、洪水・高潮の水害から公共の安全を保持することを目的に、国の堤防等河川管理施設を対象として、各種施設点検結果から河川管理施設の状態を総合的に検証・評価し、予防保全型インフラメンテナンスを効率的に進めるため、点検評価から修繕までのプロセスの高度化の検討を行う業務である。

## 2) 業務の内容

- ・計画準備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式
- ・河川管理施設の計画的管理に関する検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式
- ・代表河川での現場検証・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式
- ・重要度に応じた河川区間ごとの点検評価に関する  
今後の方策検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式
- ・学識者等への意見照会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式
- ・報告書作成・・1式

## 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を27者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に評価テーマ「重要度に応じた河川の区間区分とそれらに応じた点検・評価手法について」に対する技術提案について、実現性が高く、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

河川部 河川管理課長